

平成 29 年度 政策科学研究所活動報告

I. 政策科学研究所講演会・コミュニティ論研究会

第1回 2017年6月21日

ドイツ視察報告

総合テーマ：「ドイツ都市視察から得た知見と日本への示唆」

講演者：稲垣充廣（愛知学院大学総合政策学部教授）

講演テーマ：「ドイツのスマートな都市計画に学ぶ」

講演者：杉山知子（愛知学院大学総合政策学部教授）

講演テーマ：「21世紀型市民社会の在り方の模索：都市と地方・未来志向・インクルーシブネス」

2017年3月に実施された政策科学研究所のドイツ視察に関して、その目的、意義、経緯、視察地（リューネブルク大学、ツェレ市経済振興局、教会、幼稚園、ザクセンハウゼン収容所など）とその現状およびスマートな都市計画で先進的な試みをしているハンブルグ・ハーフェンシティに関する報告がなされ、その後、質疑応答・議論が行われた。

第2回 2017年6月28日

講演者：榊原博美（愛知学院大学総合政策学部准教授）

講演テーマ：「持続可能なコミュニティの視点からの生涯学習」

講演者：岩田和男（愛知学院大学総合政策学部教授）

講演テーマ：「持続可能な共生社会とは - ジェンダーの視点を含めつつ - 」

ベルリン VHS、大学のシニアプログラムと実際に学んでいるシニア学生のインタビュー調査、再就職支援組織の状況調査、現地大学に在学する日本人学生への聞き取り調査に関する報告およびツェレ観光協会、保育園でのジェンダー教育に関する報告があり、その後、質疑応答・議論が行われた。

第3回 2017年10月18日

講演者：中村悦大（愛知学院大学総合政策学部准教授）

講演テーマ：「人は合理的に投票できるか？」

「動画レタッチングを用いた候補者の印象変化の実験：候補者が若手から中堅になった場合に、若者の評価は変化するか」

人の投票行動に関する様々な研究を概説し、その上で日本人を対象とした性別や年齢の異なる候補者への印象

の変化に関する報告があった。結果としては、ステレオタイプは存在するものの、どちらの結果においても比較的合理的に投票できているとの評価であった。

II. 福島県伊達郡川俣町視察

2017年8月3日から5日まで岩田和男総合政策学部教授、村田尚生総合政策学部准教授が福島県伊達郡川俣町を訪問し、山木屋地区での復興状況調査、川俣町自治会・婦人会への聞き取り調査および川俣町周辺地域（国道6号線沿い）の復興状況調査を実施した。なお、総合政策学部生の有志5名が調査に参加し、福島の復興状況理解が深められた。

III. 総合政策学会・政策科学研究所共催政策フォーラム

テーマ：「福島県震災復興体験・調査フォーラム（学生報告会）」—震災復興を題材に、行学一体型アクティブラーニングに取り組む—

基調講演：村田尚生（愛知学院大学総合政策学部准教授）

学生報告：服部友紀奈 法政大学キャリアデザイン学部 4年

佐々木大記 愛知学院大学総合政策学部 3年

2018年1月17日に総合政策学会と政策科学研究所が共催して政策フォーラムを開催した。

2017年8月3-5日に教員2名（岩田和男教授、村田尚生准教授）と学生5名で実施した福島県震災復興体験・調査を題材に行学一体型アクティブラーニングの取り組みの基調講演を村田尚生准教授が行うと共に学生からの体験の報告及びインターンシップ実施中の法政大学の学生から報告が行われた。総合政策学部の授業科目の一環で実施した報告会から将来に向けて地域連携学へと全学展開される予定である。

IV. 政策科学研究所国際フォーラム

2018年3月1-2日

Euro-AUNFAIR Roundtable 2018

ヨーロッパとアジアの大学による研究推進ネットワークフォーラム 2018 が開催され、稲垣研究所所長が歓迎の辞、竹田研究所幹事が開会挨拶を行いフォーラムを推進した。フォーラムには、デンマーク、オーストリア、

アメリカ、オーストラリア、インド、タイ、ミャンマー、日本の8か国からの研究者および市民社会団体の代表が参加し、民族問題、民主主義、人間の安全保障、女性の権利及び環境問題などに関する発表が行われた。また、各々の問題解決に向けての研究者の役割についての議論も行われた。

V. 中央ヨーロッパ視察

2018年3月19日から31日まで竹田真紀子総合政策学部講師、山旗張星允総合政策学部教授およびHedvig Rozsnyoi 総合政策学部非常勤講師が、民族多様性の高いハンガリー、クロアチア、スロベニア、オーストリアで紛争後の地域でのコミュニティの再生に関して視察調査を行った。コミュニティの調和、民族文化の共存、社会発展、男女平等の視点から関連施設視察及び関係者へのインタビュー調査を行った。

VI. 政策科学研究所所報

所報「政策科学」第9号を2018年3月30日に発行した。

VII. 所員会議

第1回 2017年4月12日

第2回 2017年11月29日

VIII. 運営委員会

第1回 2017年4月5日

第2回 2017年6月28日

第3回 2017年7月25日

第4回 2017年11月1日

第5回 2018年1月10日